Ⅰ　研究構想図

学習指導要領
・道徳科の目標
・道徳教育の目標
東京都教育委員会の教育目標
豊島区教育ビジョン２０１５
・豊かな人間性と規範意識の醸成
・「考える道徳」「議論する道徳」等、指導方法の抜本的改善

豊成小　教育目標

ほ　本気の学び
◎う　美しい心
せ　世界に広がる
い　いっぱいの夢

児童の実態
・自分のよさを表出する素直さをもっているが、他者を受け入れ尊重する広い心や思いやりを育てる必要がある。
・約束やきまりの大切さについて理解しているが、自分の判断で主体的に行動する力を育てる必要がある。

研究主題　「一人一人のよさを伸ばし、豊かな人間性を育てる道徳教育」
～明確な指導観に基づく授業と評価の在り方～

研究仮説　全教育活動を通じて関連を明確にした道徳教育を行い、対話を重視した問題解決的な学習を取り入れた道徳授業の改善と評価の工夫を図り、評価を行うことによって、児童が自己の生き方を見つめ、考えることにつながり、豊かな人間性を育むことができるであろう。

目指す児童像　自己を見つめ、他者と共によりよく生きる子

重点内容項目
全校　Ｂ主として人との関わりに関すること　「親切，思いやり」「相互理解，寛容」
低　学　年　Ａ主として自分自身に関すること「善悪の判断，自律，自由と責任」「希望と勇気，努力と強い意志」
中・高学年　Ｃ主として集団や社会との関わりに関すること「規則の尊重」「公正，公平，社会正義」

道徳教育の推進

研究の内容

視点１　「特別の教科　道徳」に向けた授業改善

１　明確な指導観に基づく授業づくり
○指導観の明確化○問題解決的な学習を取り入れた学習過程○学習問題の設定
○発問構成の工夫　○書く活動の工夫　○話合いの工夫

２　評価の工夫
○評価の視点　○評価方法『豊成ポートフォリオ評価』

視点２　全教育活動における相互の関連を意識した意図的計画的実践

１　道徳教育の全体計画ならびに別葉の作成と効果的な活用
○オリンピック・パラリンピック教育・特別活動・生活科・総合的な学習の時間との関連の重視

２　道徳科　年間指導計画の充実

３　本校の特色ある教育活動の充実（日常の取組）
○ほっこりタイム　○言語活動の充実（学年発表・作文放送・全校作文）
○共通指導の徹底（豊成小　学びの約束）○道徳のあしあと

家庭・地域との連携　・読み聞かせ・ごみゼロデー・ふれあい給食・保育園交流・区民ひろば交流・町探検・道徳授業地区公開講座・子どもまつり・ゲストティーチャー